

事務事業の概要・計画 (PLAN)

事務事業名	豪雨被害に対する総合的な産地再生対策事業	会計名称	一般会計		担当課	農業振興課	
		予算科目	6 款 1 項 3 目	事業番号	2501	所属長名	向井裕臣
事業評価の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 評価対象事業 <input type="checkbox"/> 評価対象外事業 (事業の概要・結果のみ)				担当責任者名	池内伸至	
法令根拠等	豪雨被害営農継続緊急支援事業費補助金交付要綱・被災農業者向け経営体育成支援事業費補助金交付要綱・豪雨被害鳥獣害防止施設復旧事業費補助金交付要綱				実施期間	【開始】	平成 30 年度
総合計画での位置付け	産業振興都市の創造 魅力ある農業の振興					【終了】	平成 31 年度(予定) <input type="checkbox"/> 設定なし
総合計画における本事業の役割	魅力ある農業の振興						
事業の対象	西日本豪雨被災農業者			事業の目的	7月西日本豪雨により被災した農業者の営農継続及び再開等を総合的に支援することを目的とする。		
事業の内容 (整備内容)	被災農業者の営農継続等に向けた施設復旧、機械再取得、被災資材の撤去等の支援事業			昨年度の課題に対する具体的な改善策			

事業活動の内容・成果 (DO)

事業費及び財源内訳 (千円)							事業活動の実績 (活動指標)					
項目	前年度決算	当初予算額	補正予算額	継続費その他	翌年度繰越	決算額	項目	単位	29 年度実績	30 年度予定	9月末の実績	30 年度実績
直接事業費		0	3,655	0	1,042	2,306						
財源内訳	国庫支出金		0	0	0	0	被災施設の復旧	ヶ所		5		4
	県支出金		0	2,222	0	808						
	地方債		0	0	0	0	被災機械等の再取得	機		4		4
	その他		0	0	0	0						
一般財源	0	0	1,433	0	234	892						
職員の人工 (にんく) 数	0.00	0.25				0.25						
1人工当たりの人件費単価	0	7,982				7,982	被災資材の撤去	ヶ所		1		1
※ 直接事業費+人件費	0	1,996				4,302						
主な実施主体	被災農業者及びJA		実施形態 (補助金・指定管理料・委託料等の記載欄)		補助金		被災鳥獣害防止施設の復旧	ヶ所		3		3
向こう5年間の直接事業費の推移 (千円)					31 年度	32 年度	33 年度	34 年度	35 年度	5年間の合計		
					1,042	0	0	0	0	1,042		
成果指標	指標	復旧施設等/復旧要望施設等×100	単位	⇒	区分年度	29 年度	30 年度	- 年度	目標	31 年度		
			%		目標	100%以上						
	指標設定の考え方	復旧要望施設等と復旧した施設等の比較により事業効果を測る。	実績		0.923							
	指標で表せない効果	速やかな営農継続支援を行うことにより、被災農業者の収益性の確保により離農及び経営縮小の防止に努め産地の維持、確保に得られる効果は大きい。										

事務事業評価 (CHECK)

新たな課題や当初の改善策に対する対応状況 (今年度の途中経過)											
事業 の 評 価	自己 判定 (担 当 責 任 者)	妥当性	目的の妥当性	5 4 3 2 1 施策の目的を果たすために必要不可欠な事業である。 概ね、施策の目的に沿った事業である。	4	合計点が	A	事業 成果 ・ 工夫 した 点 事業 の 苦 労 した 点 ・ 課題	事業発動後、説明会の開催及び農業振興センターHPでの記事掲載による速やかな農業者への周知を実施、希望農業者の復旧支援に努めた。		
			社会情勢等への対応	5 4 3 2 1 この事業では施策の目的を果たすことができない。 社会情勢等のニーズに合致する。又は、行政管理上必要な事業である。	4						
			市の関与の妥当性	5 4 3 2 1 社会情勢又は行政管理事務に対応しておらず、見直しが必要である。 市が積極的に関与・実施すべき事業である。	4						
		有効性	事業の効果	5 4 3 2 1 今のところ市の関与・実施は妥当と判断できる。 市は関与しないで、民間や市民団体等に委ねるべきである。	4	合計点が	A				
			成果向上の可能性	5 4 3 2 1 市民生活や行政内部の課題解決に向けて対応できている。 市民生活や行政内部の課題解決になっていない。	3						
			施策への貢献度	5 4 3 2 1 既に相応の成果を得ているが、まだまだ成果向上の余地がある。 今後、成果の向上が期待でき、事業継続の必要がある。	3						
	効率性	手段の最適性	5 4 3 2 1 目的は十分達成されており、事業継続の必要性は低い。 施策推進への貢献は多大である。	4	合計点が	A					
		コスト効率	5 4 3 2 1 施策推進に向け、効果を認めることができる。 施策推進につながっていない。	3							
		市民(受益者)負担の適正	5 4 3 2 1 現状では最善の手段であり、他の方策を検討する必要はない。 最適な手段であるが、更に民活、他事業との統合・連携等の検討の余地がある。	3							
	一次 判定 (所 属 長)	妥当性	目的の妥当性	5 4 3 2 1 活動指標の実績も上がらず、効率的な手段の見直しが必要である。 投入コスト以上の成果を得ており、コスト削減の余地は見当たらない。	4	合計点が	A	事業 の 方 向 性	■ 事業継続と判断する。 □ 事業縮小と判断する □ 事業廃止と判断する (判断の理由) 本事業は、被災した農家が営農再開に取り組める環境を早期に整えるとともに、被害を受けた作物の減収を最小限に抑えるために実施する事業であり、その効用は認められるため事業継続と判断する。		
			社会情勢等への対応	5 4 3 2 1 コスト削減に向けた取り組みを実施し、それに見合う成果を得ている。 満足する成果にも達せず、まだまだ事業費・人件費の削減余地がある。	4						
			市の関与の妥当性	5 4 3 2 1 他事例と比較し、財源・税負担も含め市民の負担は適正と認める。	4						
有効性		事業の効果	5 4 3 2 1 他事例と比較し、財源・税負担も含め市民負担の検討の余地がある。 他事例と比較し、財源・税負担も含め市民負担の見直しが必要である。	4	合計点が	A					
		成果向上の可能性	5 4 3 2 1 施策推進への貢献は多大である。 施策推進に向け、効果を認めることができる。	3							
		施策への貢献度	5 4 3 2 1 施策推進につながっていない。	3							
効率性	手段の最適性	5 4 3 2 1 現状では最善の手段であり、他の方策を検討する必要はない。 最適な手段であるが、更に民活、他事業との統合・連携等の検討の余地がある。	4	合計点が	A						
	コスト効率	5 4 3 2 1 活動指標の実績も上がらず、効率的な手段の見直しが必要である。 投入コスト以上の成果を得ており、コスト削減の余地は見当たらない。	3								
	市民(受益者)負担の適正	5 4 3 2 1 コスト削減に向けた取り組みを実施し、それに見合う成果を得ている。 満足する成果にも達せず、まだまだ事業費・人件費の削減余地がある。	3								
所属 長の 課 題 認 識	効率性	市民(受益者)負担の適正	5 4 3 2 1 他事例と比較し、財源・税負担も含め市民負担の見直しが必要である。	3	合計点が	A	所 属 長 の 課 題 認 識	本事業は、「①直ちに必要支援」と「②早急に必要支援」に区分される被災対策のうち、①については、今後、農水省・環境省・総務省等が連携して総合的に対策を実施するとしており、動向を注視し、被災農家等へ適時・適切な情報提供を行う必要がある。			

施策を踏まえた判断	二次判定	<input type="checkbox"/>	一次判定結果は以下の点について良好と評価し、更なる事業推進を求める。	⇒ 指摘事項を踏まえ、事務改善、事業推進に努め、今年度の事務事業評価シートに反映させること。
		<input checked="" type="checkbox"/>	一次判定結果のとおり事業継続と判断する。	
		<input type="checkbox"/>	一次判定結果のとおり事業継続と判断するが、以下の課題を新たに追加する。	
		<input type="checkbox"/>	一次判定は以下の点について外部評価が必要と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。	
		<input type="checkbox"/>	一次判定結果のとおり事業縮小と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。	
		<input type="checkbox"/>	一次判定結果のとおり事業廃止と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。	
		<input type="checkbox"/>	既に事業廃止が決定していることから、廃止に向けた手続を行う。	

行政評価委員会の答申	外部評価	答申の内容

今後の方向性 (ACTION)

の経営者判断議	事業の方向性	コメント欄	
	<input type="checkbox"/>	さらに重点化する。	
	<input checked="" type="checkbox"/>	現状のまま継続する。	
	<input type="checkbox"/>	右記の点を見直しの上、継続する。	
	<input type="checkbox"/>	事業の縮小を行う。	
<input type="checkbox"/>	事業の休止、廃止を行う。		